



Institute of Labor Education & Culture

2024年4月15日

編集・発行：公益社団法人教育文化協会
〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台3-2-11 連合会館1F
tel 03-5295-5421 fax 03-5295-5422
URL <https://www.rengo-ilec.or.jp/>
発行責任者：専務理事 永井 浩

通信 No.68

共同執筆も
大歓迎！

優秀賞 20万円
学生特別賞 12万円

第21回「私の提言」募集スタート

教育文化協会と連合の共催による「私の提言」は今年で21回を数え、このほど募集を開始しました。今回の募集テーマは「働くことを軸とする安心社会—まもる・つなぐ・創り出す—の実現に向けて連合・労働組合が今取り組むべきこと」。ご所属の労働組合が取り組んでいる活動や、働く現場の課題意識などをお寄せください。お一人で書きあげるのはもちろん、お仲間と、団体での共同執筆も大歓迎です。前回の優秀賞（第20回記念賞）は2名での共同執筆による作品でした。

「文章を書くのは難しい」という意識をお持ちの方もいらっしゃるかもしれません。ぜひ、この機会にご自身の考えを整理し、提言にまとめてみませんか？ 優秀賞には20万円、学生特別賞は12万円の副賞もございます。詳細はページ下の案内、ならびにQRコードよりご確認ください。応募締め切りは7月22日（月）です。皆様の“熱い思い”をお待ちしています。

連合大学院2025年度指定団体推薦入学説明会のご案内

6月7日（金）13時より、Z o o mによるオンライン方式にて、連帯社会インスティテュート（通称：連合大学院）の2025年度指定団体推薦入学説明会を開催します。

連合大学院は、労働組合・協同組合・NPOの研究プログラムで構成されています。体系的で幅広い学習と同時に、様々な分野の専門家や実践家との交流の機会を提供することで、「新しい公共」の担い手となる人材の養成が目的の一つです。この4月からの2024年度は、第10期生が学び始めています。

志のある方はもちろん、少しでもご興味・関心をもった方は、ぜひ説明会にご参加ください。詳細は後日、弊会ホームページなどでご案内します。



連合大学院の授業風景

連合・教育文化協会共催 第21回

「私の提言」募集

募集テーマ
働くことを軸とする安心社会-まもる・つなぐ・創り出す-の実現に向けて連合・労働組合が今取り組むべきこと
(オリジナルで未発表のものに限る)

応募締切
2024年7月22日(月)

表彰

優秀賞	1名	表彰盾と副賞	20万円
佳作賞	若干名	賞状と副賞	10万円
奨励賞	若干名	賞状と副賞	3万円
学生特別賞	1名	賞状と副賞	12万円

奨学金1万円×12ヶ月

☆応募者には、もれなく記念品を進呈(入賞者および審査対象外となった方を除く)。
☆発表 2024年9月20日(金)

応募資格
どなたでも応募いただけます

応募方法
Webサイトの応募フォームから応募

応募・お問い合わせ先
公益社団法人 教育文化協会
E-mail info-ilec@sv.rengo-net.or.jp
電話 03-5295-5421
詳しくは
[教育文化協会 私の提言](#) 検索

連合寄付講座の前期講義がスタート！ 実践女子大学も開講

中央大学と同志社大学の2024年度前期・春学期の「連合寄付講座」が、この4月より開始しました。さらに今年度から、実践女子大学「実践キャリアプランニング」の講義も同月下旬より始まります。

地方連合会でも今年度の前期の講義をスタートしています。大学によっては聴講も受け付けています。申し込み・詳細は、弊会ホームページをご確認ください。

■2024年度中央大学前期「連合寄付講座：働くということー現代の労働組合」プログラム

回数	日程	分類	講義テーマ	講師
1	4/9	導入	基礎知識①オリエンテーション	阿部正浩（中央大学経済学部教授）
2	4/16		基礎知識②日本経済と労働市場	阿部正浩（中央大学経済学部教授）
3	4/23		【開講の辞】連合寄付講座で中央大生に学んでほしいこと 「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて	清水秀行（連合事務局長）
4	5/7		基礎知識③日本経済における労働組合の役割	阿部正浩（中央大学経済学部教授）
5	5/14		【課題提起①】ワークルールを知る	金田由佳、藤澤映歩（連合運動企画局）
6	5/21		【課題提起②】今、働く現場で何が起きているのか ～労働相談から見た雇用の現状	森 啓記（連合中央労働相談センター局長）
7	5/28	職場における 課題への対応	【ケーススタディ①】労働組合の役割と組合役員の活動	津崎暁洋（キッコーマン労働組合中央執行委員長）
8	6/4		【ケーススタディ②】労働組合の結成とその後の労使関係の変化	谷 行介（ゲオグループ労働組合中央執行委員長）
9	6/11		【ケーススタディ③】公務労働の現状と公共サービスの役割	八巻由美（自治労総合企画総務局長）
10	6/18		【ケーススタディ④】男女がともに働きやすい職場づくりに向けた取り組み	山本直子（生保労連中央副執行委員長）
11	7/2		【ケーススタディ⑤】コロナ危機における雇用確保の取り組み	櫻田あすか（サービス連合会長）
12	7/9		【課題への対応】連合の雇用労働法制に関する取り組み ～新しい働き方への対応を通じて～	連合労働法制局
13	7/16	まとめ	【修了講義】労働者を取り巻く職場の現状と課題 ～労働組合の果たすべき役割とは	相原康伸（教育文化協会理事長）
14	補講		これまでの講義についての論点整理	阿部正浩（中央大学経済学部教授）

■2024年度同志社大学春学期「連合寄付講座：働くということー現代の労働組合」プログラム

回数	日程	講義テーマ	ゲストスピーカー	
1	オンデマンド	【オリエンテーション】日本の労使関係の特質と労働組合の課題	石田光男（同志社大学名誉教授） コーディネーター：同志社大学教員	
2	4/12	「働くこと」について考えるー労働組合の果たすべき役割とはー	相原康伸（教育文化協会理事長）	
3	4/19	労働相談に見る職場の現状と労働組合の役割・意義 ー若者を取り巻く雇用の現状を中心にー	森 啓記（連合中央労働相談センター局長）	
4	4/26	ケーススタディ	①多様な働き方ができる社会とは何か ー派遣労働者の雇用形態から考察するー	山本 伸（アルプス技研労働組合執行委員長）
5	5/10		②公務労働の現状と公共サービスの役割ー公務関係労組の取り組みー	八巻由美（自治労総合企画総務局長）
6	5/17		③労働諸条件の維持・向上に向けた取り組み ー賃金決定における取り組みを中心にー	上野都砂子（CKD労働組合事務局長）
7	5/24		④ワークルールの確立に向けた取り組み	長江 彰（連合労働条件・中小地域対策局部長）
8	5/31		⑤男女がともに働きやすい職場づくりに向けた取り組み	阪本裕実子（生保労連中央副執行委員長）
9	6/7		⑥総労働時間の短縮とワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取り組み	筒井友暁（日本触媒労働組合中央執行委員長）
10	6/14	労働組合の意義・役割とは何かー今一度振り返って考えてみるー	中村圭介（東京大学名誉教授）	
11	6/21	課題への対応	①中小企業に対する産業別労働組合の支援	川野英樹（JAM副書記長）
12	6/28		②地域における政策・制度実現に向けた取り組み ー連合京都における取り組みー	土舘 誠（連合京都事務局長）
13	7/5		③すべての働く者のための取り組み ー労働者福祉運動のさらなる広がりをめざしてー	南部美智代（中央労協事務局長）
14	7/12	連合運動の現在と未来ーこれから社会へ出る皆さんへー	清水秀行（連合事務局長）	
15	オンデマンド	【レポート講評／論点整理】 期末レポートの解説・講評／レポート教員による論点整理	同志社大学教員	

■2024年度実践女子大学前期「実践キャリアプランニング」プログラム

回数	日程	講義テーマ	講師
1	4/26	実践女子大学のみなさんに伝えたいこと	相原康伸（教育文化協会理事長）
2	5/10	学生のうちに知っておきたいワークルール	小林 妙（連合フェアワーク推進局長）
3	5/17	女性が働き続けるうえで知っておきたい労働関係法	菅村裕子（連合ジェンダー平等・多様性推進局長）
4	5/24	ジェンダー平等と労働組合	井上久美枝（連合副事務局長）

※実践女子大学は全14回のうち3～6回目を教育文化協会が担当。

※各大学、変更等の場合あり。

第95回メーデー中央大会に出展します

4月27日（土）10時から東京・代々木公園にて開催される、第95回メーデー中央大会での出展・出店エリアに、今年も教育文化協会のブースを出展します。メーデーにご来場の方は、ぜひお立ち寄りください。

出 展 内 容

- 第21回「私の提言」募集のお知らせ
- 教育文化協会の書籍の展示
- お楽しみコーナー ほか



第94回メーデーでの出展の様子

今回も好評の2日間

第18回労働法講座

2月5日（月）～6日（火）に連合会館にて、第18回労働法講座（基礎コース）を開催し、対面で16名・オンラインで1名の、計17名が受講しました。

1日目の野川忍・明治大学法科大学院教授の主なテーマは、労働法の全体像と必要性や役割、労働契約法や労働安全衛生法について。身振り手振りを交えた熱のこもった講義が展開されました。

2日目の午前には、村上陽子・連合副事務局長が冒頭に連合の取り組みを紹介。続いて、曖昧な雇用、フリーランス、雇用保険法改正などの現在直面している課題について、例を挙げながら説明しました。午後の森戸英幸・慶應義塾大学法科大学院教授の講義は、労働組合法や男女雇用機会均等法、非正規社員の待遇格差、障害者雇用促進法が主なテーマ。時折ユーモアも交えながら進められ、受講生は学びを深めました。

質疑応答では、複数の受講者から具体的な質問が出るなど、充実した2日間となりました。次の開催は詳細が決まり次第、本通信、弊会ホームページなどでお知らせいたします。



野川教授



村上副事務局長

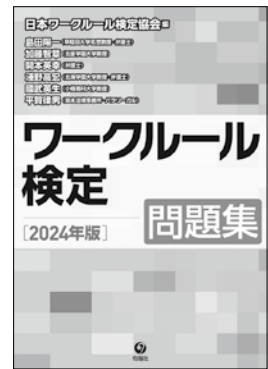


森戸教授

「ワーカールール検定2024・春」のご案内

6月8日（土）～16日（日）の期間で、全国47都道府県の株式会社ソリューションズセンターが運営するテストセンターにて、「ワーカールール検定（初級・中級）」（[一社] 日本ワーカールール検定協会主催）が開催されます。

同検定は、正社員、派遣社員、パート、アルバイト、学生をはじめ、管理職の方まで、どなたでも受検でき、職場で役立つ法律知識を高められます。2013年にスタートし、厚生労働省などからも後援を受け、受検者数は延べ2万人を超えました。4月26日（金）が受検の申し込み締め切り日です。詳細は右記QRコードよりご確認ください。



「公式テキストブック」も販売しています

Rengoアカデミー第23回マスターコース 後期合宿5月にスタート

5月12日（日）～17日（金）に神奈川県「メロンディアあざみ野」にて、Rengoアカデミー第23回マスターコースの後期合宿が始まります。

受講生18名は昨年11月の前期合宿後、修了論文の完成に向けて、各ゼミ単位で複数回の必修ゼミを実施しました。後期合宿では「ゼミナール大会」を行い、修了論文の骨子・構想について発表、講師も含めて全員で議論します。聴講募集は後日お知らせいたします。

Rengoアカデミー第23回マスターコース・後期合宿の内容

日程	講義	講師
5/12 (日)	労働組合と政治	石橋通宏（参議院議員） 田村まみ（参議院議員） 内藤靖博（連合政治センター事務局長） 禹 宗杭（法政大学大学院連帯社会インスティテュート教授）
5/13 (月)	地域と労働組合 国際労働運動の課題と対応	中村圭介（Rengoアカデミー教務委員長） 宮腰雅仁（連合組織企画局長） 郷野晶子（ITUC会長／ILO理事）
5/14 (火)	人材活用と人事管理の課題 ゼミナール大会	橋元秀一（國學院大學教授） 中村圭介（Rengoアカデミー教務委員長） ゼミナール担当講師
5/15 (水)	労使関係の課題 ジェンダーと労働	中村圭介（Rengoアカデミー教務委員長） 瀬地山角（東京大学大学院総合文化研究科教授）
5/16 (木)	日本の財政と社会政策の課題 ジェンダー平等と労働組合	佐藤 滋（東北学院大学教授） 井上久美枝（連合副事務局長）
5/17 (金)	グローバル化と労使関係 連合の役割・行動Ⅱ	首藤若菜（立教大学教授） 清水秀行（連合事務局長） 中村圭介（Rengoアカデミー教務委員長）

理事の交代（敬称略）

藤田 親継（生協総研） → 和田 寿昭（生協総研）

● 退任・着任のご挨拶 ●

□ 3年間、連合大学院の事業に携わることができ、皆様には心から感謝申し上げます。会社人生は、これでピリオドを打つこととなりますが、今後は、今まで得た経験を生かして、社会貢献に向けて歩いて行く所存でおります。教育文化協会および連合大学院のますますのご発展を祈念しております。

（内藤喜恵子さん…連帯社会研究交流センターから労金協会へ復帰）

□ 労金協会から4月1日付で連帯社会研究交流センターに出向でまいりました。次世代の社会的リーダーを養成するために生まれた連合大学院で働けることは大変な喜びと誇りです。初心を忘れず、いつも笑顔で大学院生を受けとめたいと思います。ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

（前田美代子さん…労金協会から連帯社会研究交流センターへ着任）

編集後記

メーデー中央大会の式典会場となっている代々木公園・サッカー場のフィールドが、数年前に土から人工芝に変わりました。当日も含めて晴天が続いた場合、かつてご経験した方も少なくないと思います。やや強め以上の風が吹くと土ぼこりが好き放題に舞い、耳や鼻の中まで真っ黒になりました。もう過去のこと。恵まれた環境に感謝し、式典や出展に集中したいと思います。（M a t s）